

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート／作品	演習ファイル提出の10点満点の条件は、「指定されたファイル名で、指示された機能を十分に活用し、期間内に提出されている」である。	10			
発表	理解度の確認③が該当し、20点満点の条件は「発表態度」「題意把握・内容理解」「視覚情報」をすべて満足している。			20	
小テスト	理解度の確認①が該当し、20点満点の条件は15分間で400文字入力できる。 理解度の確認②が該当し、50点満点の条件は「入力ミスがなく、指定された機能を使い、時間内にビジネス文書を完成させている」である。			70	
試験					
合 計		10		90	

回数		授業計画	
1	授業内容	学習成果、成績評価、印刷のときの諸注意、学内メールの設定、学外から学内メールを見る方法、C-Learningの「教材倉庫」「レポート」「連絡・相談」の操作方法、e-typingの設定	
	事前・事後学習	タイピングの基礎練習をする。	
2	授業内容	〈1章 Windowsの基礎〉	pp.004-023
	事前・事後学習	タイピングの基礎練習をする。	
3	授業内容	15分間入力(理解度の確認①)を行い自己採点する。目標は400文字。目標値に向けたタイピングの基礎練習。	
	事前・事後学習	タイピングの基礎練習をする。	
4	授業内容	〈2章 Word入門〉(1)	pp.024-048
	事前・事後学習	事前学習(該当動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)	
5	授業内容	〈2章 Word入門〉(2)	pp.049-065
	事前・事後学習	事前学習(該当動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)	
6	授業内容	15分間入力(理解度の確認①)を行い自己採点する。目標は400文字。自己採点した結果が200文字未満のとき、理解度の確認①(再チャレンジ)を実施する。目標値に向けたタイピングの基礎練習。	
	事前・事後学習	事前学習(該当動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)	
7	授業内容	〈3章 Wordの基礎〉(1)	pp.066-081
	事前・事後学習	事前学習(該当動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)	
8	授業内容	〈3章 Wordの基礎〉(2)	pp.082-085
	事前・事後学習	事前学習(該当動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)	
9	授業内容	〈4章 Wordの活用〉(1)	pp.086-099
	事前・事後学習	事前学習(該当動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)	

10	授業内容	〈4章 Word の活用〉(2)	pp.100-103
	事前・事後学習	事前学習(該当動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)	
11	授業内容	理解度の確認②の問題を公表するので、事前に練習をする。	
	事前・事後学習	試験に向けた練習と事後学習(リフレクションシート)	
12	授業内容	理解度の確認②の試験に向けた練習をする。	
	事前・事後学習	試験に向けた練習と事後学習(リフレクションシート)	
13	授業内容	理解度の確認②の試験(20分)。自己採点した結果がC評価以下のとき、理解度の確認②(再チャレンジ)を実施する。	
	事前・事後学習	試験に向けた練習と事後学習(リフレクションシート)	
14	授業内容	指定する「テーマ」に則り、パワーポイントでプレゼンテーションを作成する。理解度の確認③	
	事前・事後学習	試験に向けた練習と事後学習(リフレクションシート)	
15	授業内容	理解度の確認③のプレゼンテーションを行う。総まとめ。	
	事前・事後学習	試験に向けた練習	